

REPORT

地域団体等の社会教育活動をより生かす 企画・広報づくりの重要ポイント

一般社団法人ソーシャリスト21st 代表理事 松澤寿典

ご縁があつて、地域音楽コーディネーターの講師をさせて頂いています。

「企画書の書き方」というタイトルでこれまで七回ほど講義をさせて頂きました。今回はこれまでの講義を踏まえ、企画・広報づくりのポイントをお話します。

前半は漢字の問題を例に取り上げ、アイデアの出し方について説明します。後半はアイデアの出し方を踏まえ、社会教育活動等への活かし方について説明します。

【漢字の問題】

漢字の「口」に二画足して、新しい漢字を作れ。

回答例としては、「田」「目」等があ

ります。

講義では、まず個人で三分ほど考えてもらいます。最初は、皆さんどんどん出てくるようですが、次第にペンが止まり、二分ほどでほとんどの人が行き詰まります。中には十個以上を書き出した人もいますが、平均で七〜八個という感じでしょうか。

次に五〜六人でそれぞれの各自の案を出し合つて、グループで五分ほど検討してもらいます。話し合いが始まると、「あゝあゝ」気が付かなくなった！と声があがり、盛り上がりがあります。グループでアイデアを出し合うと十五個前後は出てきます。

正解は、二十五個以上ありますが、

この例では、既に書き出した「古」「占」の二画を加える位置に着目してみると、上側に足していますから、この二つを囲んで、「上側に足す」というグループでまとめます。

この「上側に足す」というのが着眼点になります。

「上側に足す」という視点で他にないか？をちよつと考えてみると……「口」にも気づくかもしれません。「口」が出てくれば、「台」も出てくるかもしれませんね。「上側に足す」があるなら、「下側に足す」という着眼点も出てきます。そうすると、「只」や「兄」も出てきます。

このように、二〜三の具体的な例をグループ化し、そこから着眼点を導き出せば、類似のアイデアがどんどん出てきます。さらに他もグループピングして様々な着眼点を導き出せば、アイデアが膨らみます。

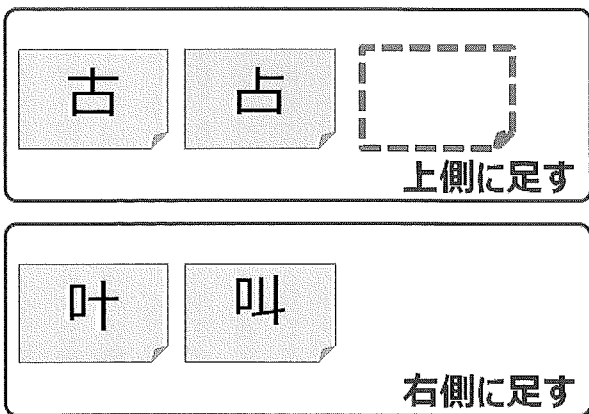
二番目のポイントは、多様性です。アイデアを膨らませるためには、様々な着眼点を導き出す必要がありますが、個人の頭の中では限界があります。グループでこの作業を進めると、一人で

詳しくはネットで調べてみてください。

アイデアの出し方のポイント

ポイントの一つは、着眼点です。実際にこの問題を解くときは、思いつくままノートに書き出すのでなく、思いついた漢字を一つ一つ付箋に書いてもらいます。そしてグループで話し合う際には、模造紙にそれぞれ書いた付箋を貼ってもらいます。その時に、同じタイプの漢字をグループピングしてもらいます。

例えば、こんな感じです。



「気が付かない着眼点が出てきます。このため一人では七〜八個だったのが、グループで話し合うと倍近くに増えるのです。同じような思考回路や生活習慣の似ている人同士だと、多様な着眼点が出てきにくいもの。多くのアイデアを出すためには、性別・世代・様々な職業や異なる思考の人と意見を交換することが、多くのアイデアを生むヒントになります。

【実践的な問題】

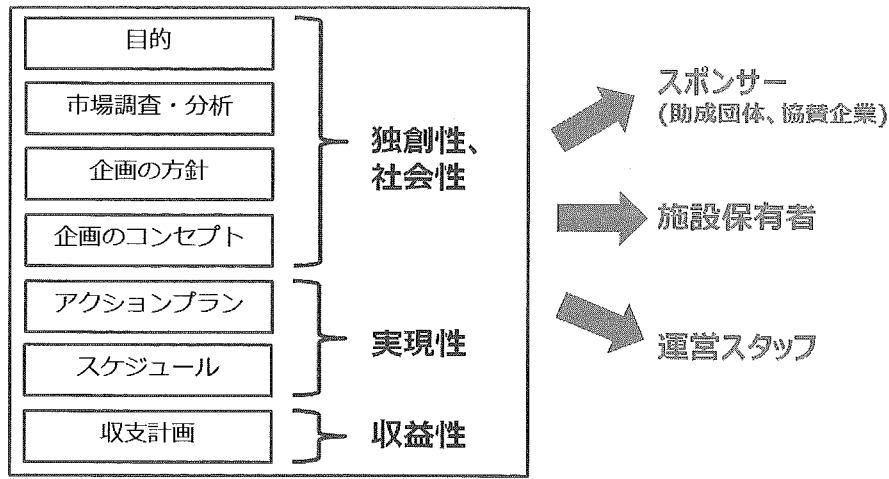
「音楽に関わるスキル」に「社会貢献」と「お金」の二つを足して、何か新しい企画を作れ。

「音楽に関わるスキル」を仮にピアノ演奏として、「児童養護施設の子どもたちにむけたチャリティコンサート」といった例を考えます。

「児童養護施設」の例から、「場所」「高年齢者」や「女性」も出てきます。この時、漢字の例では、いくつもの具体例を出して、グループピングをして着眼点を導きだしましたが、典型的な着眼点を当てる方法もあります。

5W2H

「ボランティアとして無償で運営を手伝うためのチャリティコンサートを開催しようとした場合、そういうことなら「施設は無料で貸し出せます」とか、



記されていると、様々な関係者から共感が得られます。例えば、子どもたちのためのチャリティコンサートを開催しようとした場合、そういうことなら「施設は無料で貸し出せます」とか、「ボランティアとして無償で運営を手伝

助成金について

「学校で」「野外で」「軽井沢で」、いつを変化させると、「お正月に」「誕生日に」「子供の日に」「記念日に」といたように5W2Hを変化させ、様々な着眼点から、アイデアを膨らませることが出来ます。とはいえ、短時間のグループによる話し合いだけでは、様々なアイデアは出てきませんが、全く新しいモノが出てくるのは、かなり難しいものです。なぜなら、そんな簡単に思いつくレベルならば、誰かが既にやっているからです。

さらに視野を広げる

独創的なアイデアはなかなか出てくるものではありません。そこで、同業者ではなく、異業者の事例を参考にしましょう。

例えば「音楽に関わるスキル」を「絵に関わるスキル」に置き換えてみましょう。絵で成功しているモデルケースがあれば、それを参考にできるはずですよ。

アイデアを企画書にまとめる

アイデアを実現する場合、一人では

図のように、誰が何のために何をどこでいつどうやっていくらでするか？といった5W2Hという着眼点があります。

先ほどのチャリティコンサートの具

5W2H		子どもへの無料楽器指導教室	新しいアイデア(案)	例えば
Who	誰が? 誰に?	指導員が子どもたちに		指導員
Why	なんのために?	地域貢献		
What	何を?	楽器の演奏の指導		
Where	どこで?	小学校		レストラン、結婚式場、野外、
When	いつ?	土曜日の午後		朝・昼・夜、週末、春、記念日、クリスマス
How	どうやって?	対面で直接		ネットで、メディアで、
How much	いくらで?	無料(ボランティア)	〇〇円/一日	有料助成金、協賛金(企業)

「学校で」「野外で」「軽井沢で」、いつを変化させると、「お正月に」「誕生日に」「子供の日に」「記念日に」といたように5W2Hを変化させ、様々な着眼点から、アイデアを膨らませることが出来ます。とはいえ、短時間のグループによる話し合いだけでは、様々なアイデアは出てきませんが、全く新しいモノが出てくるのは、かなり難しいものです。なぜなら、そんな簡単に思いつくレベルならば、誰かが既にやっているからです。

「学校で」「野外で」「軽井沢で」、いつを変化させると、「お正月に」「誕生日に」「子供の日に」「記念日に」といたように5W2Hを変化させ、様々な着眼点から、アイデアを膨らませることが出来ます。とはいえ、短時間のグループによる話し合いだけでは、様々なアイデアは出てきませんが、全く新しいモノが出てくるのは、かなり難しいものです。なぜなら、そんな簡単に思いつくレベルならば、誰かが既にやっているからです。

「学校で」「野外で」「軽井沢で」、いつを変化させると、「お正月に」「誕生日に」「子供の日に」「記念日に」といたように5W2Hを変化させ、様々な着眼点から、アイデアを膨らませることが出来ます。とはいえ、短時間のグループによる話し合いだけでは、様々なアイデアは出てきませんが、全く新しいモノが出てくるのは、かなり難しいものです。なぜなら、そんな簡単に思いつくレベルならば、誰かが既にやっているからです。

「学校で」「野外で」「軽井沢で」、いつを変化させると、「お正月に」「誕生日に」「子供の日に」「記念日に」といたように5W2Hを変化させ、様々な着眼点から、アイデアを膨らませることが出来ます。とはいえ、短時間のグループによる話し合いだけでは、様々なアイデアは出てきませんが、全く新しいモノが出てくるのは、かなり難しいものです。なぜなら、そんな簡単に思いつくレベルならば、誰かが既にやっているからです。

助成金と特徴

助成金の長所としては、なんといってもまとまった金額が調達できる点にあります。また、しっかりと審査を行っており、その審査を通過したという意味で信頼が増します。

一方で、助成金の短所としては、用途が限られていること、単年度・単発が多く、継続して事業を行うことは難しいことがあります。また決められた会計処理・報告提出が求められることもあります。

助成金の獲得のポイント

(独法) 国立青少年教育振興機構が実施している「子どもゆめ基金助成金/子どもの体験活動・読書活動」の助成金の募集要項を見ながら、ポイントを説明します。

まとまった金額を助成してもらうことはとても魅力的ですが、審査に通るためには、申請内容がわかりやすく記載することが重要になります。申請の際には、以下の点に留意しましょう。

①目的

「やりたいからやる」のではな

として、クラウドファンディングがあります。クラウドファンディングとは、不特定多数の人が通常ネット経由で資金提供を行うことを指し、群衆 (crowd) と資金調達 (funding) を組み合わせた造語になります。クラウドファンディングを運営する代表的な団体には、

- ・CAMPFIRE (キャンプファイヤー)
- ・Readyfor (レディーフォー)
- ・Makuake (マクアケ)
- ・FAAVO (ファアボ)

などがあります。それぞれの団体には特徴がありますが、紙面の関係で割愛します。これまでに資金調達に成功している多数のプロジェクト例がありますから、ぜひ探してみてください。

また、寄付や助成金の獲得に関わるスキルや多くの人に社会貢献活動を共感してもらうためのスキルを体系的に習得するファンドレイザーという資格もあります。ご興味がある方は、日本ファンドレイジング協会 (<https://ifa.jp/>) のウェブサイトもぜひ参考にしてください。

体験してみる

いろんなアイデアを仲間と話し合っ

く、「社会が必要としているから」「社会にとつて意義があるから」を記載する。また、自分の主張したいことだけを記載するのではなく、助成団体が知りたいことをわかりやすい表現で書くことが重要です。紹介した助成金の例では、様々な活動内容を募集していま

子どもゆめ基金助成金/子どもの体験活動・読書活動の募集要項

【助成の対象となる活動】
子どもの健全な育成を図ることを目的に、次の活動に対する助成を行う。

(1) 子どもを対象とする体験活動や読書活動

- ◆体験活動
 - ①自然体験活動
 - ②科学体験活動
 - ③交流を目的とする活動
 - ④社会奉仕体験活動
 - ⑤職場体験活動
 - ⑥総合・その他の体験活動
- ◆読書活動
 - ⑦読書活動

(2) 子どもを対象とする体験活動や読書活動を支援する活動

- ◆フォーラム等普及活動
体験活動や読書活動の振興策等を研究協議するフォーラム、体験活動や読書活動の普及啓発を図る講演会などが該当します。
- ◆指導者養成
体験活動や読書活動の指導者・ボランティアとして活動する方を養成する研修会、すでに指導者やボランティアとして活動している方のスキルアップを図る研修会などが該当します。

【助成の金額】

- ・全国規模 : 標準額300万円(限度額600万円)
- ・都道府県規模 : 標準額100万円(限度額200万円)
- ・市町村規模 : 標準額 50万円(限度額100万円)

て、楽しそうなイベントを考えたり、それを企画書にすることも大切ですが、初心者が集まって初めてのイベントを開催するのは相当に難しいものです。将来にむけて経験を積むという意味で、様々なボランティア活動に積極的に参加してみましよう。気の合う仲間が見つかるかもしれません。

いずれは自ら企画してイベントを運営するつもりならば、あらゆることが学びになります。チラシのデザイン、広告費用についていくらかかるの？ チラシって簡単につくれるの？ リーズナブルに場所を貸してくれる人はいるの？ 等の活動ならば、協力してくれる人も出てきます。

また、そのためには気の合うメンバーで任意団体を結成して、ホームページを立ち上げて、勉強会から始めてみるという手もあります。

ぜひチャレンジしてみてください。

【ACCESS】

一般社団法人 ソーシャルリスト21st
代表理事 松澤寿典(まつざわひさのり)
E-mail: h.matsuzawa@socialist21st.or.jp

学びのクリエイターになる!



「学びのクリエイターになる！」講座プログラム

各回の講座の取組 (2017年~2018年)

- ◇第1期「共生の視点」 第1回 キックオフ (4月) 第2回 大人の学びの“今” 若者期~成人期 (5月) 第3回 相手を尊重する (6月) 第4回 アクティブラーニングで深める 地域の防災 (7月) 第5回 学校と地域 (8月)
- ◇第2期「支援の視点」 第6回 子ども・子育て (9月) 第7回 超高齢社会の地域デビュー (10月) 第8回 障がいについて一緒に考える (11月) 第9回 若者の居場所づくり (12月)
- ◇第3期「自治の視点」 第10回 地域づくりの協働をめざして (1月) 第11回 文化を創る施設運営 (2月) 第12回 まとめ・発表 (3月)

著/学びのクリエイターになる! 実行委員会
ISBN978-4-7937-0137-C3037 2018年9月発行 A5判 151頁
定価 (本体1000円+税) 送料/215円

書店または直接日本青年館
TEL 03-6452-9021 FAX 03-6452-9026までご注文下さい

クラウドファンディング

助成金以外にも資金を調達する手段

す。ということは審査をする人はこれらの申請書類をすべてみることになり、ますから、その業界特有の用語や難しい専門用語は避ける、もしくは丁寧な解説が必要になります。

②独自性
まとまった金額を助成してもらえるとあつて、多くの人が申請します。例えば「子どもたちの未来のための音楽」に関わる体験学習と地域の人の交流」とした場合、とても社会性がありそうですが、誰もが申請しそうな内容にも思えます。より具体的に、より独創性をアピールする必要があります。

③実現性
助成金を出す側にとつてみると、まとまった金額を助成するので、確実に実行してもらわないといけません。そのためには、どんな人たちが関わっているか? 具体的なスケジュールは明確になっているか? 経費も含め予算が妥当か?といった点を確認し、この申請内容なら確実に実施してもらえそうだと思います。